



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

平成 30 年 4 月第 2 回市長定例記者会見次第

- ・日時 平成 30 年 4 月 9 日 (月)
午後 1 時
- ・場所 市役所本庁舎第 2 応接会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 件 名

(1) 会見説明

資料 1 廃校施設の利活用に向けたサウンディング型市場調査の
実施について (1 ページ)
総合政策部長 酒井雅典 内線 2400

資料 2 提案型市民協働事業の実施について (11 ページ)
市民部長 荒井 勉 内線 1100

資料 3 JR 八木原駅及び JR 渋川駅の「駐輪場改修工事」について (13 ページ)
建設部長 松本 栄 内線 4700

(2) その他の資料

資料 4 「第 13 回渋川市民スポーツ祭総合開会式」の開催について (19 ページ)
(総合政策部スポーツ課)

資料 5 「しぶかわスポーツクラブ無料体験教室」の開催について (21 ページ)
(総合政策部スポーツ課)

資料 6 第 19 回清流祭りの開催について (23 ページ)
(建設部土木維持課)

資料 7 しぶかわ桜まつりの開催について (25 ページ)
(建設部都市計画課)

資料 8 渋川市文化協会「文化しぶかわ」の発行について (27 ページ)
(教育部生涯学習課)

4 そ の 他

5 閉 会

○次回開催予定

日時：平成 30 年 4 月 16 日 (月) 午後 1 時～

場所：本庁舎第 2 応接会議室

資料1

担当：総合政策部資産経営課資産経営係 狩野雄平 電話0279-22-2150 内線2191

件名：廃校施設の利活用に向けたサウンディング型 市場調査の実施について

1 調査の目的

渋川市では、閉校となった市内の廃校施設の利活用について、地域活性化及び政策推進への貢献など、多角的な視点による検討を行おうとしています。

そこで、官民連携による資産経営の一環として、民間事業者との“対話”を通じて、土地・建物等の活用のアイデアを調査する「サウンディング型市場調査」を実施します。

2 サウンディングでの対話内容

事業方式（所有形態、管理・運営方法等）は定めず、以下のような提案を求めます。

(1) 既存の施設を活用して展開できる事業アイデア

(2) 以下の可能性を踏まえた提案

- ・廃校施設を地域のシンボルとして、地域住民の交流による地域活性化を図るもの
- ・地元雇用を積極的に創出し、「まち」「ひと」「しごと」づくりに寄与するもの
- ・地域の防災機能として行政と連携し、地域住民の安全安心な生活に貢献するもの

(3) 上記の可能性を踏まえた活用が困難な場合、どのような活用ができるか

3 調査の対象施設

旧上白井小学校、旧南雲小学校及び旧刀川小学校

施設名	旧上白井小学校	旧南雲小学校	旧刀川小学校
所 在	渋川市上白井 1787番地	渋川市赤城町長井小川田 1435番地1	渋川市赤城町見立 299番地
土地面積	9,265㎡	6,660㎡	10,455㎡
建物面積	2,215㎡	3,088㎡	3,373㎡

4 調査概要及び実施スケジュール

平成30年4月 9日(月)	サウンディング実施に係る公表 (定例記者会見、市ホームページ)
平成30年5月 9日(水) ～5月10日(木)	参加事業者説明会及び現地見学会の開催
平成30年5月14日(月) ～6月13日(水)	サウンディングの参加受付 (事業者によるエントリーシート提出)
平成30年6月20日(水) ～7月13日(金)	事業者との対話実施期間 (対話日時は事業者の参加希望日により調整)
対話実施期間以降	サウンディング実施結果の公表 実施結果を踏まえた利活用の検討及び公募要領

5 実施要領

別紙実施要領のとおり

渋川市廃校施設利活用に係るサウンディング型市場調査実施要領

1 調査の名称

渋川市廃校施設利活用に係るサウンディング型市場調査

※サウンディング型市場調査とは、市有地等の有効活用に向けた検討に当たり、その活用方法について民間事業者から広く意見及び提案を求め、対話を通じて市場性を検討する調査のことです。

2 調査の対象施設

旧上白井小学校、旧南雲小学校及び旧刀川小学校

施設名	旧上白井小学校	旧南雲小学校	旧刀川小学校
所在	渋川市上白井 1787番地	渋川市赤城町長井小川田 1435番地1	渋川市赤城町見立 299番地
アクセス等	子持地区の北部に位置 国道17号沿い 国道より一段下に位置 JR敷島駅北約2.0km 赤城IC北西約2.4km	赤城地区の北部に位置 県道から約170m 県道より一段上に位置 JR敷島駅北東約4.0km 赤城IC北東約3.2km	赤城地区の中央に位置 県道から約200m 関越自動車道本線が隣接 JR敷島駅南約2.3km 赤城IC南約2.7km
土地面積	9,265㎡	6,660㎡※1	10,455㎡※1
建物面積 ※2	2,215㎡	3,088㎡	3,373㎡
校舎	RC造3階建 1,756㎡ 昭和55年3月築	RC造3階建 2,236㎡ 昭和53年3月築	RC造3階建 2,613㎡ 昭和51年3月築
体育館	鉄骨造2階建 392㎡ 昭和55年1月築 耐震基準不適合	鉄骨造2階建 829㎡ 昭和56年2月 耐震基準不適合	鉄骨造2階建 760㎡ 昭和55年2月築 耐震基準不適合
その他 附帯施設	プール附属室、職員便所及 び倉庫 計67㎡	職員玄関口及び倉庫 計23㎡	なし
用途地域	無指定 建ぺい率70% 容積率400%	無指定 建ぺい率70% 容積率400%	無指定 建ぺい率70% 容積率400%
避難所指定	指定避難所 指定緊急避難場所	指定避難所 指定緊急避難場所	指定避難所
その他 法令制限	なし	土砂災害警戒区域 (急傾斜地崩壊危険箇所)	なし
閉校年	平成26年3月末	平成29年3月末	平成29年3月末

※1 旧南雲小及び旧刀川小の土地面積は、プール敷地部分を除いたもの

※2 建物面積は延床面積

3 調査の目的等

(1) 調査の実施背景

渋川市では、保有する市有財産（土地・建物など）の利活用について、全庁横断的・中長期的な視点から総合的なマネジメントに取り組むため、平成28年1月に「渋川市市有資産利活用基本方針」を策定し、未利用財産については

個別具体的な検証により、庁内転用又は不用財産とする個別方針を決定して、利活用を実施しています。

（２）調査の目的

閉校となった市内の廃校施設の土地・建物等について、地域貢献や財政貢献、政策推進への貢献など、多角的な視点による検討を行おうとしています。しかし、当該地の市場性の有無や、公募事業の成立の可否について、行政内部での判断が難しいことから、様々な可能性を調査及び把握する必要があると考えています。

そこで、渋川市が民間事業者との“対話”を通じて、土地・建物等の活用のアイデアを調査する「サウンディング型市場調査」を実施します。

（３）期待される効果

サウンディング型市場調査により、次のような効果が期待できると考えています。

①活用の早い段階で、実施主体となる意向を有する民間事業者の「土地・建物等の活用の可能性」を調査することで、活用方法について幅広い検討が可能となります。

②地域の状況や行政課題を提示して“対話”をすることで、課題の解決に向け、民間事業者のノウハウを生かした活用案の検討が可能になります。

③民間事業者にとっては、対話を通じて自らのノウハウと創意工夫を一定程度公募内容に反映する可能性があると同時に、事業者の公募段階で渋川市の意図を十分に理解した事業提案が可能になります。

４ サウンディング参加対象者

廃校施設の土地・建物の活用の実施主体となりうる法人又は法人のグループとします。

5 調査概要及び実施スケジュール

日程	概要
平成30年4月 9日 (月)	サウンディング実施に係る公表 (定例記者会見、市ホームページ)
平成30年5月 9日 (水) ～5月10日 (木)	参加事業者説明会及び現地見学会の開催 ○参加事業者説明会 5月9日 (水) 午前10時から 会場：渋川市役所本庁舎 3階大会議室 ○現地見学会 旧上白井小 5月 9日 (水) 午後 2時から 旧南雲小 5月10日 (木) 午前10時から 旧刀川小 5月10日 (木) 午後 2時から
平成30年5月14日 (月) ～6月13日 (水)	サウンディングの参加受付 (事業者によるエントリーシート提出)
平成30年6月20日 (水) ～7月13日 (金)	事業者との対話実施期間 (対話日時は事業者の参加希望日により調整)
対話実施期間以降	サウンディング実施結果の公表 実施結果を踏まえた利活用の検討及び公募要領

(1) サウンディング実施に係る公表 (定例記者会見、市ホームページ)

平成30年4月9日 (月)

実施要領等を渋川市ホームページにて公表し、基本的な土地・建物等の情報やサウンディングの流れ等を提示します。

(2) 参加事業者説明会及び現地見学会の開催

平成30年5月9日 (水)、5月10日 (木)

○参加事業者説明会 5月 9日 (水) 午前10時から

会場：渋川市役所本庁舎 3階大会議室

○現地見学会

①旧上白井小 5月 9日 (水) 午後 2時から

②旧南雲小 5月10日 (木) 午前10時から

③旧刀川小 5月10日 (木) 午後 2時から

説明会及び見学会は事前申込制とします。参加を希望される方は、平成30年5月7日 (月) までに、参加者の氏名、所属企業部署名、Eメールアドレス、電話番号を明記の上、参加希望の旨を問い合わせ先Eメールアドレス宛てに送付してください。件名は【廃校施設利活用事業者説明会参加申込】としてください。

なお、説明会の内容は主にサウンディングの実施方法に関するものを、現地見学会の内容は主に現地の土地・建物等の状況確認に関することを予定しています。

(3) サウンディングの参加受付（事業者によるエントリーシート提出）

平成30年5月14日（月）から6月13日（水）まで

参加を希望する場合は、別紙のエントリーシートに必要事項を記入し、受付期間内に問い合わせ先Eメールアドレス宛てに参加申込を行ってください。件名は【廃校活用サウンディング参加申込】としてください。

参加希望日を実施期間内で3ヶ所記入してください。サウンディングに出席する人数は1グループにつき5名以内としてください。

実施日時及び場所については、6月15日（金）までに申込者へご連絡する予定です。都合により希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

(4) 民間事業者との対話実施期間

平成30年6月20日（水）から7月13日（金）まで（午前9時から午後5時までの間）

事前申込のあった民間事業者との間で、1グループ30～60分を目安に対話を実施します。対話では特に資料等は求めませんが、説明の補足に必要な場合は、市提出分として計10部を当日にご持参願います。

6 渋川市の基本的な考え方

渋川市の廃校施設の利活用においては、民間活力を積極的に導入し、広くアイデアを募ることで、官民連携を図り、持続可能なまちづくりを目指します。

7 サウンディングでの対話内容

廃校施設は、教育の場であるとともに、地域コミュニティ活動の場でもあった土地・建物等であったため、前述の基本的な考え方を踏まえ、以下のような周辺の環境との調和に配慮し、地域に貢献できるアイデアを求めています。

(1) 既存の施設の活用

既存の施設を活用して展開できる事業アイデアを自由にお聞かせください。

なお、事業アイデアには、以下の可能性も踏まえてご提案をお願いします。

① 地域住民の交流

廃校施設を引き続き地域のシンボルとして、地域住民の交流による地域活性化を図れるような利活用を行うもの。

② 地元雇用の創出

地元雇用に積極的に創出し、地方創生の一環として、「ひと」と「しごと」づくりに貢献し、賑わいのある「まち」づくりに寄与するもの。

③ 防災機能としての連携

既存の施設を活かして、地域の防災機能として行政と連携し、災害時における防災機能の向上と、地域住民の安全安心な生活に貢献するもの。

なお、事業方式（所有形態、管理・運営方法等）はあらかじめ定めていませんので、自由に提案してください。

（２）（１）の可能性を踏まえた活用が困難な場合

廃校施設に関してどのような活用ができるか、自由にお聞かせください。

（３）その他の地域貢献等の活用

当該地やその周辺環境にふさわしいと考える、地域貢献の取組み等のアイデアがあればお聞かせください。

（４）一部（分割）での活用アイデア

活用の検討にあたっては、土地・建物等について一体での活用を基本と考えていますが、一部（分割）での活用アイデアであれば、お聞かせください。なお、その場合に残りのエリアについての制限等があれば併せてお聞かせください。

《注意事項》

事業アイデアを実施する場合には、活用に係る開発条件及び立地基準、建築行為等について、都市計画法、建築基準法その他の関係法令を遵守して下さい。

8 参加事業者の扱い

（１）サウンディングは、参加事業者のアイデア及びノウハウの保護のため、個別に行います。

（２）当該土地・建物等に関する事業者公募が実施される場合、サウンディングへの参加実績が優位性を持つものではありません。

（３）サウンディングへの参加に要する費用（書類作成、説明会・現地見学会・対話への参加費用等）は参加事業者の負担とします。ご了承ください。

（４）必要に応じて追加対話（文書照会含む）を行うことがあります。その際はご協力をお願いします。

9 実施結果の公表

対話の実施結果については、平成30年7月以降に、市ホームページで公表します。

公表にあたっては、事業者ノウハウ保護等を考慮しますが、事前に参加事業者に内容の確認を行います。なお、参加事業者の名称は公表しません。

また、この調査で把握した民間による活用の可能性は、公募要領の作成及び今後の活用の検討に役立てていく予定です。なお、民間利用の可能性が期待できない調査結果となった場合は、公共利用などの検討を行う場合があります。

10 対話の実施における渋川市の体制
渋川市総合政策部資産経営課及び関係課

11 問い合わせ先

渋川市総合政策部資産経営課

資産経営係 星野、狩野

TEL 0279-22-2150(直通)

FAX 0279-22-6541

Email shisankeiei@city.shibukawa.gunma.jp

(別紙)

エントリーシート
＜渋川市廃校施設利活用に係るサウンディング型市場調査＞

1	法人名			
	法人所在地			
	グループの場合 の構成法人名			
	サウンディング の担当者	氏名		所属部署
E-mail				
TEL				
2	対話希望日及び時間帯（第1希望から第3希望まで記入して下さい）			
	第1希望	月 日（ ）	<input type="checkbox"/> 午前	<input type="checkbox"/> 午後 <input type="checkbox"/> どちらでもよい
	第2希望	月 日（ ）	<input type="checkbox"/> 午前	<input type="checkbox"/> 午後 <input type="checkbox"/> どちらでもよい
	第3希望	月 日（ ）	<input type="checkbox"/> 午前	<input type="checkbox"/> 午後 <input type="checkbox"/> どちらでもよい
3	対話参加予定者氏名	所属法人名・部署・役職		
4	提案する活用アイデア の概要	対象施設 <input type="checkbox"/> 上白井 <input type="checkbox"/> 南雲 <input type="checkbox"/> 刀川		
		活用アイデア		

渋川市内の廃校施設の利活用に向け

サウンディング型市場調査

を実施します

廃校活用対話事業者募集！

渋川市では、閉校となった市内の廃校施設の利活用について、地域活性化及び政策推進への貢献など、多角的な視点による検討を行おうとしています。

そこで、官民連携による資産経営の一環として、民間事業者との“対話”を通じて、土地・建物等の活用のアイデアを調査する「サウンディング型市場調査」を実施します。

1. サウンディング型市場調査とは？

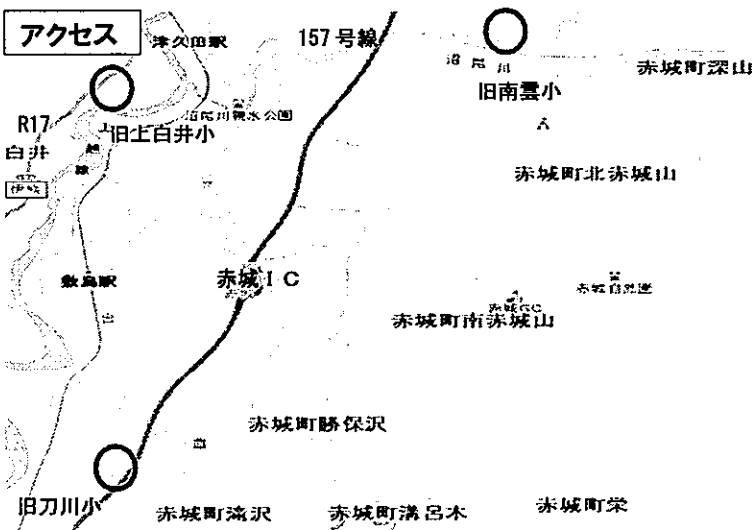
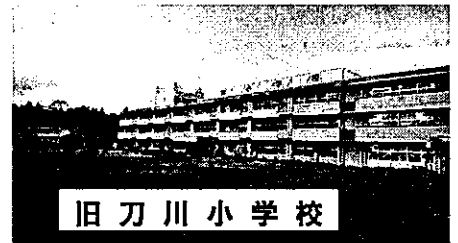
サウンディング型市場調査とは、市有地等の有効的な活用方法について、民間事業者から広く意見及び提案を求め、対話を通じてアイデア及び市場性を把握する調査のことで、県内外の様々な自治体で実施されております。

2. 利活用の対象となる渋川市内の廃校施設

(1) 旧上白井小学校 国道17号沿い。赤城ICから車で10分の好立地。

(2) 旧南雲小学校 のとかな自然と沼尾川のせせらぎが魅力。

(3) 旧刀川小学校 赤城山と榛名山を望む雄大な風景をどうぞ。



①旧上白井小学校

赤城ICから約10分、北西約2.4km
国道17号線を沼田方面へ

②旧南雲小学校

赤城ICから約15分、北東約4.0km
県道157号線を赤城町深山方面へ

③旧刀川小学校

赤城ICから約15分、南約2.3km
関越自動車道沿い、赤城町見立地内

3. サウンディング実施スケジュール

日程	概要
平成30年4月 9日(月)	サウンディング実施について公表
平成30年5月 9日(水) ～5月10日(木)	参加事業者説明会及び現地見学会の開催
平成30年5月14日(月) ～6月13日(水)	サウンディングの参加申込受付 (事業者によるエントリーシート提出)
平成30年6月20日(水) ～7月13日(金)	事業者との対話実施期間 (対話日時は事業者の参加希望日により調整)
対話実施期間以降	サウンディング実施結果の公表 実施結果を踏まえた利活用の検討及び公募要領

4. 参加事業者説明会及び現場見学会の開催

参加事業者説明会

日時：平成30年5月9日(水) 午前10時から ※事前申込制：5月7日まで
会場：渋川市役所本庁舎(渋川市石原80番地) 3階大会議室

現地見学会

- ①旧上白井小学校(渋川市上白井1787番地) 平成30年5月9日(水) 午後2時から
- ②旧南雲小学校(渋川市赤城町長井小川田1435番地1) 平成30年5月10日(木) 午前10時から
- ③旧刀川小学校(渋川市赤城町見立299番地) 平成30年5月10日(木) 午後2時から

5. サウンディング申込み及び対話期間

サウンディング申込期間

平成30年5月14日(月) から平成30年6月13日(水) まで
※申込方法は市HP(下記QRコードからアクセス)にてご確認をお願いします

サウンディング実施期間

平成30年6月20日(水) から平成30年7月13日(金) まで
※各事業者との対話は、期間内で日程調整のうえ実施します

6. サウンディングでの対話内容

渋川市では、廃校施設の利活用に当たり、以下のようなアイデアを求めています。
事業方式(所有形態、管理・運営方法等)は定めていませんので、自由に提案して下さい。

○既存の施設を活用して展開できる事業アイデア

○以下の可能性を踏まえたご提案

- ・廃校施設を引き続き地域のシンボルとして、地域住民の交流による地域活性化を図れるもの
- ・地元雇用を積極的に創出し、「まち」「ひと」「しごと」づくりに寄与するもの
- ・地域の防災機能として行政と連携し、地域住民の安全安心な生活に貢献するもの

○上記の可能性を踏まえた活用が困難な場合、どのような活用ができるか 等

お問い合わせ先
渋川市役所総合政策部資産経営課
TEL0279-22-2150(直通)

詳細は渋川市HPへ!
アクセス用QRコード →



資料2

担当：市民部市民協働推進課自治活動支援係 鈴木秀和
電話0279-22-2463 内線4315

件名：提案型市民協働事業の募集について

- 1 概要 「提案型市民協働事業」とは、市民や地域団体などが、市が募集するテーマに対し自主的かつ自発的な事業や取組を新たに立ち上げること（スタートアップ）に対して、市が補助金を交付するものです。
提案内容についても、より良い事業となるよう、市が協力や調整など、実施に対する支援も行います。
これにより、団体等の育成や充実を図り、市民協働のまちづくりを推進します。
- 2 募集内容
 - (1) 平成30年度の募集テーマ
市の喫緊の課題である「人口減少問題」に対応するため、次の4つとします。①から④のそれぞれの提案でも、複数を組み合わせた提案でも差し支えありません。
 - ①移住・定住対策の強化
 - ②子育て支援の充実
 - ③地域の活力の強化
 - ④地域の連携強化
 - (2) 応募できる団体
市内に活動拠点のあるNPO、市民活動団体、ボランティアグループ及び自治会、地域づくり団体などとなります。
 - (3) 補助対象経費
講師謝礼、イベントチラシなどの作成代、会場使用料などを対象とします。
 - (4) 補助率・補助金額
補助対象経費の3分の2以内で50万円を上限とします。
 - (5) 募集要項の配布場所
市民協働推進課、各行政センター、各公民館にて配布します。また、市ホームページからもダウンロードできます。
 - (6) 申込期間
4月16日（月）から5月18日（金）まで
 - (7) 申込方法
市民協働推進課に持参又は郵送により提出してください。
- 3 審査スケジュール
1次審査・2次審査を行い、7月上旬頃までに実施事業を決定する予定です。また、2次募集（8月頃）を予定していますが、今回の応募状況によって行わない場合があります。

資料3

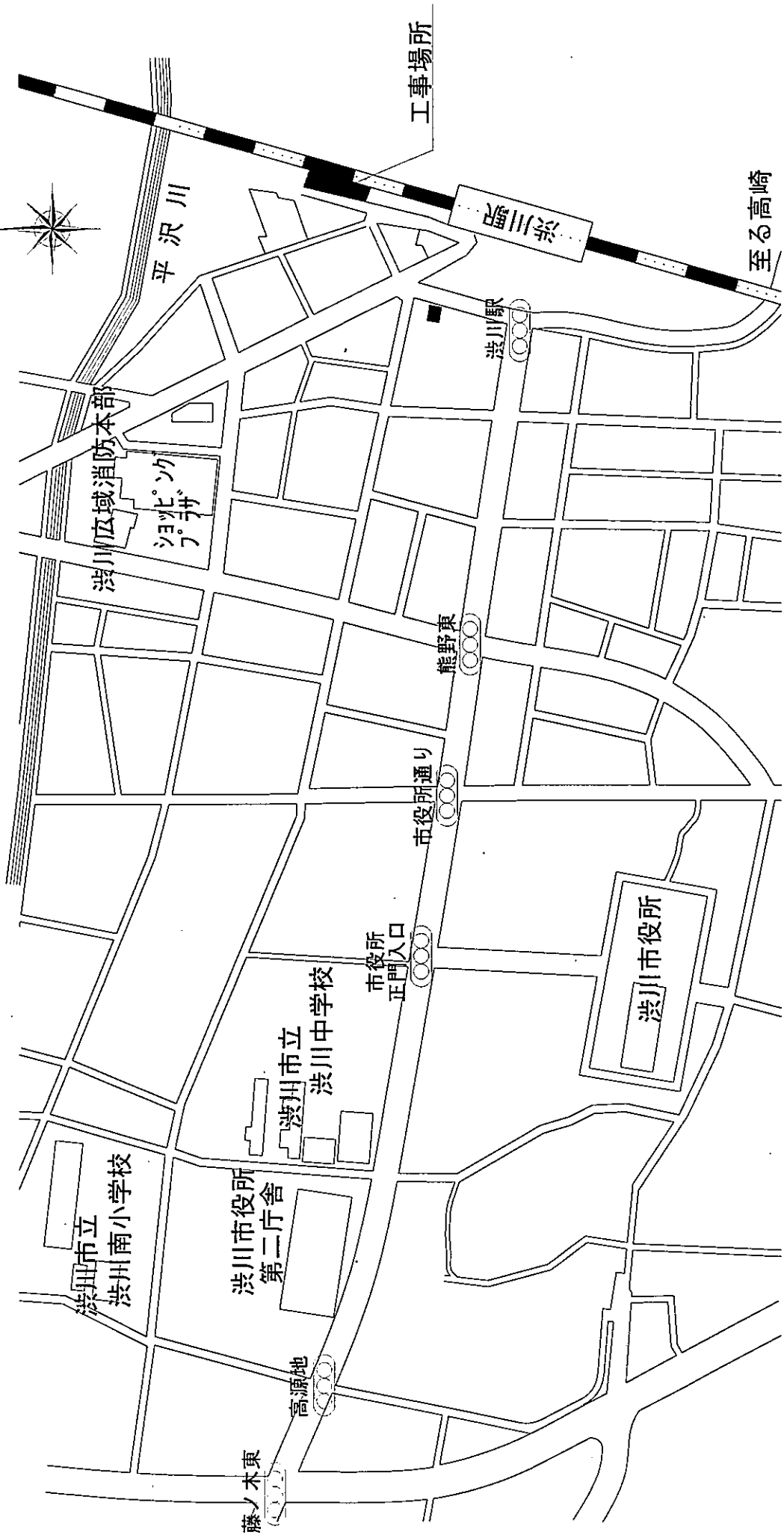
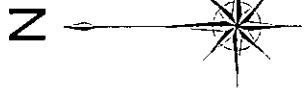
担当：建設部都市計画課八木原駅周辺整備推進係 小淵竜夫 電話22-2073 内線4794

件名：JR八木原駅及びJR渋川駅の「駐輪場改修工事」 について

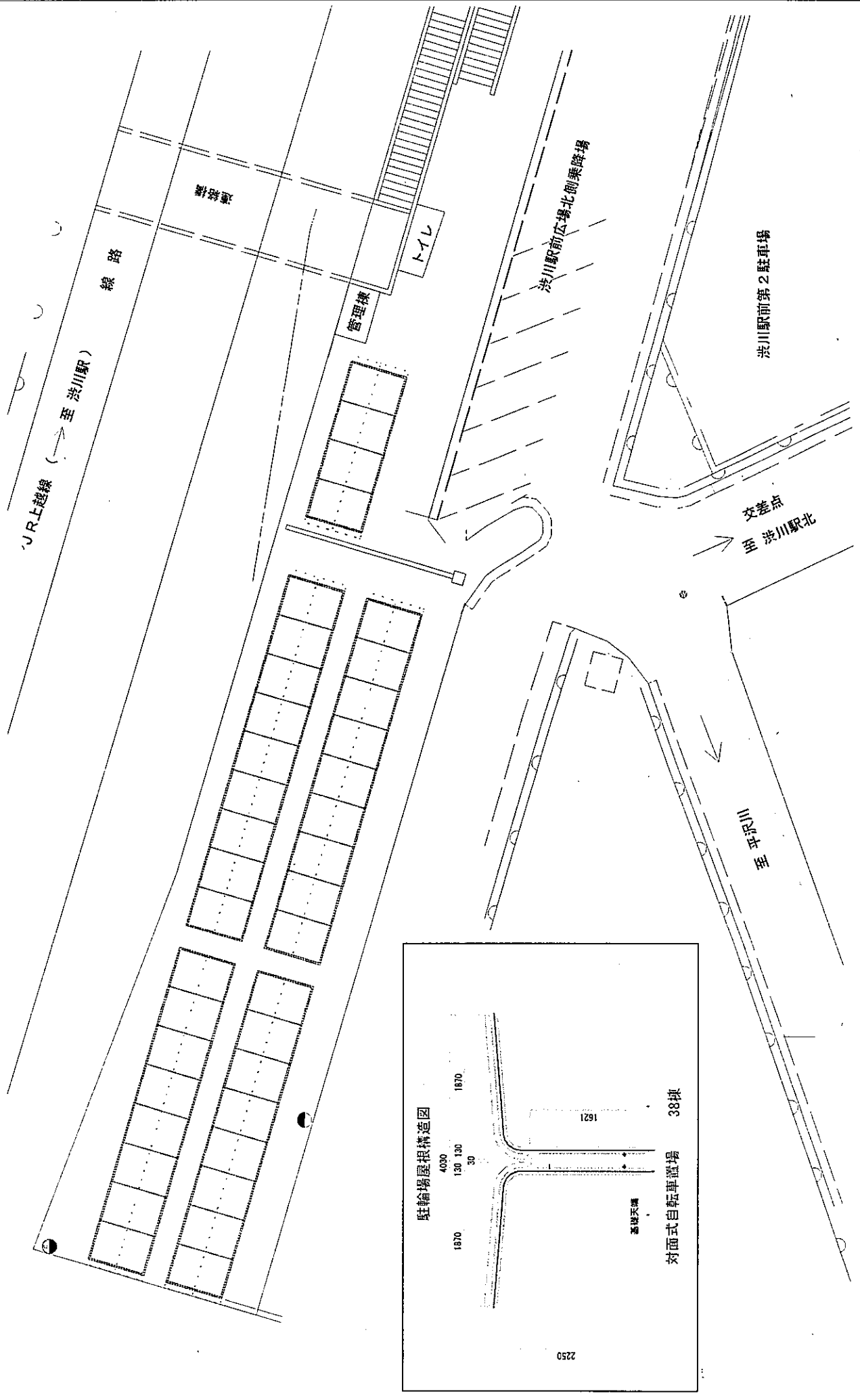
- 1 目的 JR八木原駅及びJR渋川駅北駐輪場には屋根がなく、駐輪自転車が雨ざらしとなっています。また、駐輪場利用者から屋根の設置について、要望もあります。このため、駐輪自転車の保護及び駐輪場利用者の利便性向上を図ることを目的に改修工事を行います。
- 2 建物構造 [JR八木原駅前駐輪場]
鉄骨造平屋建て 建築面積A = 240.42 m²
片側一列自転車置場 5棟
両側一列自転車置場 19棟

[JR渋川駅北駐輪場]
鉄骨造平屋建て 建築面積A = 428.77 m²
両側一列自転車置場 38棟
- 3 収容台数 JR八木原駅前駐輪場 約200台
JR渋川駅北駐輪場 約360台
- 4 利用料金 無料
- 5 管理者 渋川市
- 6 工期 平成30年4月2日～平成30年7月31日
- 7 供用開始 平成30年8月上旬（予定）
- 8 代替駐輪場 [JR八木原駅前駐輪場]
駐輪場改修に当たり、既存駐車場を第一工区と第二工区に分けて施工し、隣接する駐車場の一部を臨時駐車場としてスペースを確保します。

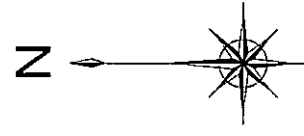
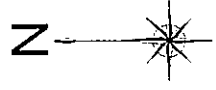
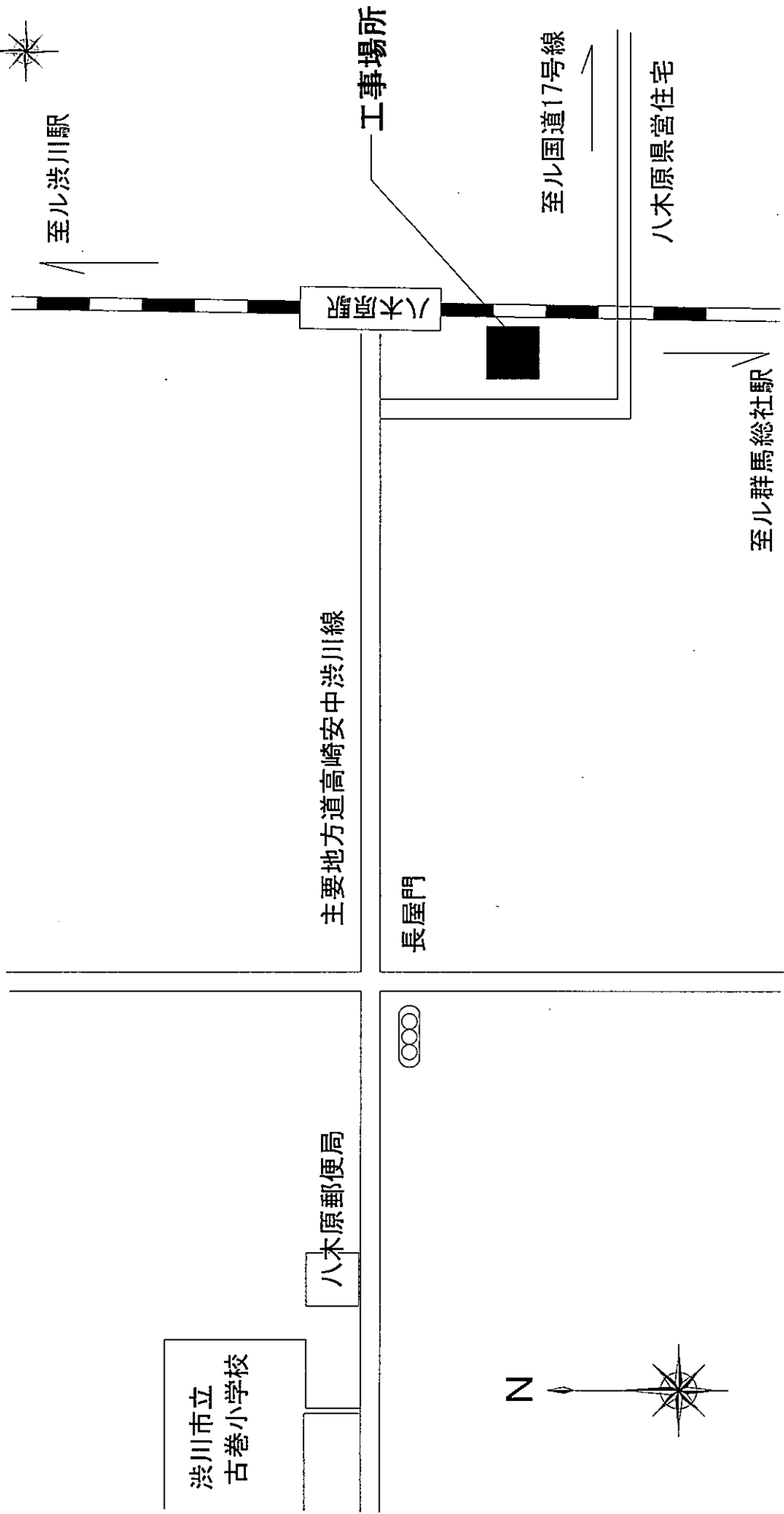
[JR渋川駅北駐輪場]
平成30年4月16日から当該施工箇所の駐輪場を使用禁止とし、渋川駅南駐輪場及び臨時駐輪場として、駅北乗降場・市営第三駐車場の一部を利用します。



澁川市 建設部都市計画課	〒377-8501 群馬県澁川市五原9-0番地 TEL 0279-22-2111(代表) 0279-22-2127(FAX)	工事場所 澁川市 澁川(町場) 地内	工事名 JF澁川駅北自転車駐車場改修工事(ゼロ市債)	図面名 案内図	縮尺 no scale	図面番号 A-01
	施工年度 平成 29 年度	出力: A3-100%	図面 案内図	縮尺 no scale	図面番号 A-01	



図面番号	縮尺	図面名	工事名	工事場所	竣工年度	出力
A-02	1:250	平面図	JR 渋川駅北自転車駐輪場改修工事 (七口市債)	群馬県 渋川市 渋川(下郷) 地内	平成 29 年度	A3-100%
渋川市 群馬県 渋川市石原B O 番地 TEL 0279-22-2111 (代表) 0279-22-2132 (FAX) 建設部 市工務課						

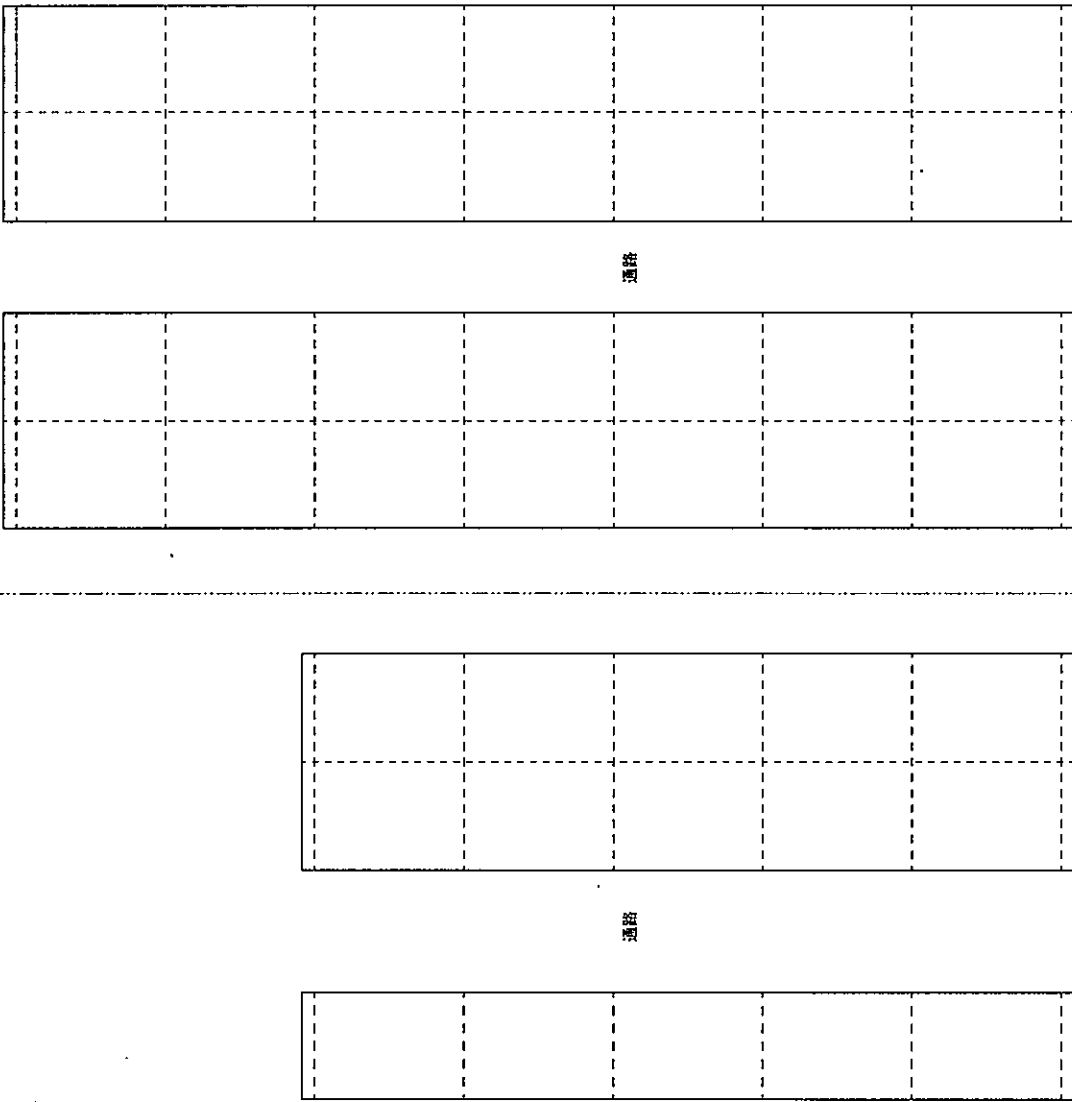


渋川市 〒377-8501 群馬県渋川市石原B O 番地 TEL 0279-22-2111(代表) 0279-22-2132(FAX) 建設部都市計画課	出力: A3→100%	竣工年度 平成 29 年度	工事箇所 渋川市 八木原 地内	工事名 JR八木原駅前日経集積場改修工事(仕口市債)	図面名 案内図	図尺 no scale	図面番号 A-01
---	-------------	------------------	--------------------	-------------------------------	------------	----------------	--------------

駅構内

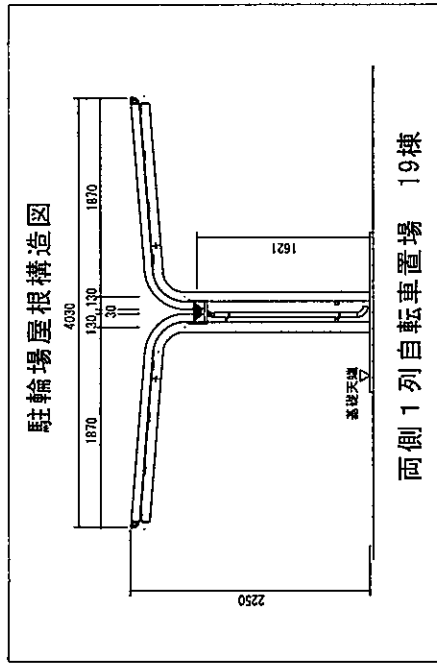


八木原駅



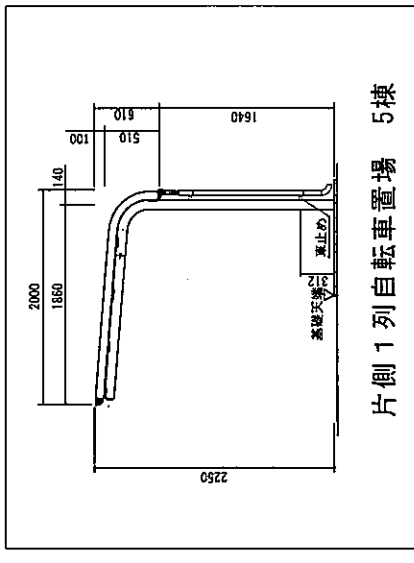
通路

通路



両側1列自転車置場 19棟

駐車場



片側1列自転車置場 5棟



平面図 S=1:100

茨川市 平377-8501 群馬県茨川市石原80番地 TEL 0279-22-2111(代表) 0279-22-2132(FAX) 建設部都市計画課	竣工年度 平成 29 年度	工事箇所 茨川市 八木原 站内	工事名 JRA八木原駅前自転車駐車場改修工事(せり市債)	図面名 平面図	縮尺 S=1:100	図面番号 A-03
	出力: A3→100%	平面図 S=1:100				

資料4

担当：総合政策部スポーツ課振興係 小暮成人 電話0279-22-2241 内線2427

件名：「第13回渋川市民スポーツ祭総合開会式」の 開催について

1 趣 旨

本市では、「一市民一スポーツ」を推進し、スポーツを通じた健康づくりを図るために開催されるスポーツ祭の幕開けとして、「第13回渋川市民スポーツ祭総合開会式」を開催します。

2 日 時

平成30年4月15日（日）9時から

3 場 所

赤城総合運動自然公園陸上競技場（荒天時はスポーツセンター）

4 次 第

- (1) 開式通告・市体育協会各部入場
- (2) 開式宣言
- (3) 国旗・市旗・市体育協会旗掲揚
- (4) 主催あいさつ
- (5) 来賓祝辞
- (6) 選手宣誓
- (7) 閉会宣言

5 その他

閉会后、下記式典等を併せて行います。

- (1) 渋川市社会体育功労者表彰式
渋川市社会体育の振興発展に貢献した、体育関係者を表彰します。
- (2) ぐんぐん体操
渋川ジャズダンスクラブによる体操（第2回しぶかわ絆リレーの準備体操）を行います。
- (3) 第2回しぶかわ絆リレー
各競技団体との交流及び競技力向上を目的として、開催します。

資料5

担当：総合政策部スポーツ課振興係 小暮成人 電話0279-22-2241 内線2427

件名：「しぶかわスポーツクラブ無料体験教室」の 開催について

1 趣 旨

しぶかわスポーツクラブでは、日頃、スポーツに触れ合う機会の少ない市民の方々に色々なスポーツに触れる機会を設けるため、無料体験教室を開催します。

2 日 時

平成30年4月15日（日）10時30分から15時まで

3 場 所

赤城総合運動自然公園スポーツセンター及びその周辺

4 内 容

(1) トランポリン、スポーツチャンバラ、スポレック等の軽スポーツ

※時間内であれば、いつでも自由に体験可能

(2) ウォーキング

※午後1時にスポーツセンターへ集合し、午後2時30分頃まで公園周辺をウォーキング

5 費 用

無料（通常の教室に参加するには、教室受講券の購入が必要）

6 持ち物

(1) 飲み物

(2) タオル

(3) 運動のできる服装

(4) 室内・屋外用運動靴

資料6

担当：建設部土木維持課維持二係 宮前世界 電話0279-22-2527 内線4767

件名：第19回清流祭りの開催について

- 1 目的 身近な自然であり暮らしに関わりの深い川を通じて自然環境の大切さを呼びかけ、一人一人が環境にやさしい心を持ち、自ら考え、行動し、環境保全に努めることを推進し、「美しく豊かな環境と共生し自然環境の保全に寄与すること」を目的に開催するものです。
- 2 日時 平成30年5月20日(日)
午前10時～午後2時30分
(開会式：午前10時～10時40分)
※当日及び前日までの天候により駐車場が使用できない場合は、中止になります。
- 3 場所 中郷(浅田)地内の利根川河川敷
- 4 主催 渋川市・清流祭り実行委員会
- 5 協賛 子持フィッシングクラブ、群馬県渋川土木事務所
群馬県水産試験場、阪東漁業組合、群馬県漁業協同組合連合会
- 6 プログラム

(1) 清流祭り開会式	10:00	～	10:40
(2) 八木節(浅田八木節保存会)	10:40	～	11:10
(3) ヤマメ放流	11:10	～	11:20
(4) フィッシングトーナメント	11:20	～	12:00
(5) 民謡(ときわ会)	12:00	～	12:30
(6) 群馬の自然と川と魚を学ぶ 三択クイズ	12:30	～	14:00
(7) 河川愛護活動(参加者全員)	14:15	～	14:30
(8) 魚釣り 魚つかみどり	11:45	～	14:30
(9) マス焼き 焼きそば わたあめ	11:10	～	13:00
(10) 自然観察 (県水産試験場から淡水魚展示)	10:00	～	14:30
(11) 河川工事等PR(渋川土木事務所)	10:00	～	14:30

資料7

担当：建設部都市計画課管理係 田村祥央 電話0279-22-2073 内線4789

件名：しぶかわ桜まつりの開催について

1 目的 3,000本の桜を有する渋川市総合公園（渋川（明保野）4230）を広く周知することを目的とした企画です。

2 内容 桜が見頃を迎える平成30年4月14日（土）午前9時から午後3時に渋川市総合公園自由広場を会場とした桜まつりを開催します。

平成28年4月開催を初回とし、今回で3回目の開催となります。

平成29年4月には渋川商工会議所青年部が中心となった実行委員会を組織し、桜の開花前にも関わらず、大変な盛り上がりを見せました。

高校生のボランティアなどの協力も得て、一層充実したイベントを開催します。

3 事業の概要

○しぶかわ桜まつり（主催「しぶかわ桜まつり実行委員会」）

・ステージイベント

市内保育園によるステージ披露や一般バンドによる演奏が行われます。

・スタンプラリー

スタンプを集めながら桜の名所を散策していただきます。

・出店コーナー

やきそば、まんじゅうなどの出店が並びます。

上記のほか、野点（のだて）、写真撮影、フォトコンテストなどを企画しています。

・雨天決行・荒天中止です。雨天の際はステージなど一部内容を変更して体育館で実施します。

○夜桜ライトアップ（主催 渋川市）

公園内のレンガ通り及び自由広場において桜にスポットライトをあてるなど夜桜を楽しんでいただけます。

平成30年4月12日（木）から4月28日（土）まで毎日午後6時から午後10時まで

期間については桜の開花状況により終期が変更となります。

4 主催 しぶかわ桜まつり実行委員会

5 共催 渋川商工会議所青年部

6 特別協賛 群馬ヤクルト販売株式会社

7 後援 渋川市 渋川商工会議所 （一財）渋川市公共施設管理公社
（一社）渋川伊香保温泉観光協会 渋川地区物産振興協会

しづかわ 桜まつり

2018年 **4月14日** 土 9時～15時
綾川市総合公園
 (自由広場)

雨天決行 雨天の場合はステージなど体育館で行います。但し荒天の場合には、やむをえず中止することもあります。

**夜桜
ライトアップ**
 【期間】4月12日～28日(予定)
 18:00～22:00
 【場所】綾川市総合公園
 レンガ通り

**後日開催
フォトコンテスト**

- スタンプラリー**
 スタンプを集めて賞品を
 ゲットしよう
- 写真撮影**
 赤ランティアカメラマンが
 家族、カップルなどの
 お写真をお撮りします。
 普段なかなか一緒に写真に
 写らないお父さんもぜひ
 一緒に
- 野点(のたて)**
 桜のもとでお抹茶をたて
 ます。日本の美を味わって
 ください
- ステージ**
 キッズの歌やダンス
 一般バンドによる演奏等
 彩を添えます
- おやつタイム**
 桜を愛でながらのランチや
 おやつタイムに。お酒も有



<p>主催 しづかわ桜まつり実行委員会</p>	<p>共催 綾川商工会議所青年部</p>	<p>後援 綾川市 綾川商工会議所 (一助)綾川市公共施設管理公社 (一社)綾川伊香保温泉観光協会 石段の湯 綾川地区物産振興協会</p>
<p>お問合せ 綾川商工会議所青年部事務局(0279-25-1311)</p>	<p>特別協賛 群馬ヤクルト販売株式会社</p>	

資料8

担当：教育部生涯学習課生涯学習係 佐藤順一 電話0279-22-2500 内線4955

件名：渋川市文化協会「文化しぶかわ」第12号の発行について

1 目 的

渋川市文化協会では、毎回、会員が編集委員となって、次世代に引き継いでいきたい地域の題材をとりあげた協会誌「文化しぶかわ」を作成しています。

今回第12号を発行いたしました。

2 第12号の内容

- (1) 特集 ふるさとの文化
- (2) 渋川市文化協会部会紹介
- (3) 写真で綴る平成29年度市民総合文化祭
- (4) 活動レポート～あ・ら・かると～
- (5) 協会日誌・渋川市文化協会役員理事等名簿
- (6) 渋川市文化協会賛助会員名簿

3 仕 様 A4判（全カラー） 16ページ

4 作成部数 5,000部

5 配布先 市文化協会関係者、県及び県内他市町村文化協会等